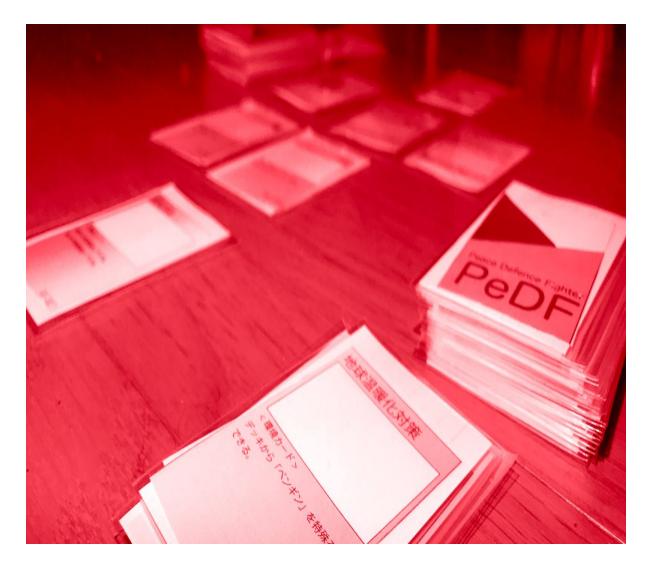
PeDF



2019-1公式レギュレーション

INDEX

- <u>1.表紙</u>
- <u>2.カードの種類</u>
- 3.用語
- <u>4.ゲームの流れ</u>

カードの種類

・生物カード



<mark>O</mark>・・・陸生物 <mark>O</mark>・・・海生物 <mark>O</mark>・・・人生物

生物カードは、右上の数字が現在の環境ポイント(→P3) を上回っていた場合に出せる。中央のテキストは効果もしくはフレーバーテキストで、右下のPP(→P3)は勝利を決める際に用いる。

環境カード



<mark>青</mark>・・・プラス効果 <mark>赤</mark>・・・マイナス効果

青いカードは基本的に「自分の環境ポイント(→P3)を上げる」効果があり、赤いカードは基本的に「相手の安協ポイントを下げる」効果がある。

用語の説明

- 環境ポイント

環境ポイントには

陸 海 人 の3種類があり、環境カード (→P2) に よって左右される。環境ポイントが低いと強力なカード が基本的に出せない。

PP(Peace Point)

日本語で平和ポイント。 このポイントが一定の数になると勝利になる。(→P4)

・ドロー

カードを引くこと。

・特殊召喚

通常場に出すときとは違い、効果に沿って1ターンに何回でも可能。

・デッキ

あらかじめ組んでおく27枚以上のカード。

ゲームの流れ

(0.スタート)

スタート時にデッキから3枚引く。 先攻のみ1回だけ引き直しができる。

1.ドローフェイズ

カードをデッキから1枚ドローする。 先攻の1ターン目はドローできない。

2.環境フェイズ

環境カードを1枚出すことができる。 環境ポイントは、メモなどをする。

3.召喚フェイズ

場に一枚生物カードを出せる。 このとき、環境ポイントを考慮する。 PPも計算しておく。

4.ターンエンド

1に戻る。

このとき、自分の場のPPが4000を超えたほうが勝利。

<u>ルールとマナーを守って、</u> 楽しくプレイしよう!